

戦争法案

# 立正佼成会が廃案要求

## “重大な危惧”と声明文

立正佼成会は2日、

「すべてのいのちを守

るために『安全保障関

連法案』への重大な危

惧」と題する同法案

(戦争法案)の廃案を

求める声明文を發表し

ました。

同会は昨年3月、同

7月に、集団的自衛権

の行使容認や憲法9条

の解釈を変更した政府

の閣議決定に見解や緊

急声明を出し、反対の

姿勢を表明してきました。

今回の声明は、先の

戦争への深い反省とと

もに「絶対非戦の誓

い」を立てたことをあ

げ、70年間、平和的貢

献によって信頼を築き

上げてきた日本が、対

話と協力を通して世界

に貢献する努力を続け

ることこそが相互信頼

に基づき真の安全保障

であると指摘。

「私たちは平和を人

任せにせず、共に生き

るすべてのいのちを守

るために、これまで以

上に人と人、諸宗教・

諸文化間の対話と協力

に基づき平和創造を推

進することを強く決意

するとともに、重大な

危険をはらむ『安全保

障関連法案』の廃案を

求める」としていま

す。